

ワシントン・ポストは5月5日、赤字が続いている傘下の週刊誌『ニューズウィーク』の売却を検討していると発表した。同誌は1963年から同社傘下にある。



はたして買い手が現れるのだろうか？

広告収入の低迷などで、ワシントン・ポストの雑誌部門は09年、2930万ドルの赤字を計上。今年も引き続き赤字が見込まれている。ワシントン・ポストのドン・グレアム会長は声明で「ニューズウィーク誌が2007-09年に赤字となったことは記録的だ。経営陣や社員の懸命の努力にもかかわらず、2010年も損失の計上が予想されている。われわれは、問題解決のためあらゆる選択肢を検討している。現状では他社の傘下に入るほうがよい可能性がある」と述べ、今後1カ月をメドに買収に興味を持つ人から話を聞き、「できるだけ早い時期に売却したい」としている。